

## I . スマートプロセス学会 投稿 規 程

### 1. 投稿資格

会員(名誉会員、学生会員を含む)および会員の紹介者とする。投稿原稿については著者のうち1名は会員であることを要する。

### 2. 原稿の種類

研究論文、技術資料、研究ノート、研究速報、解説、海外情報、国内情報等とする。

### 3. 原稿の作成

スマートプロセス学会執筆要領にしたがって作成すること。

### 4. 原稿の査読ならびに採否の決定

原稿は、専門家による査読を経て編集委員会で採否を決定する。

### 5. 依頼原稿

- ・解説、海外情報、国内情報は、編集委員会が依頼する。
- ・フルカラー印刷での掲載希望の場合は、別途料金を徴収する。

### 6. 研究論文(技術資料、研究ノート、研究速報を含む)掲載料

- ・スマートプロセス学会執筆要領に別途定める。
- ・フルカラー印刷での掲載希望の場合は、別途追加料金を徴収する。

### 7. 別刷

- ・印刷版別刷を希望する場合は、50部単位で申し込むこととし、印刷料金は別に定める。
- ・電子版別刷を希望する場合は、研究論文、研究ノート、研究速報、技術資料は、無料でPDFを配布する。解説、海外情報、国内情報は、電子版別刷料金を別に定める。

### 8. 著作権

当会誌に掲載された寄稿・投稿等の著作権はスマートプロセス学会に帰属する。

ただし、著作者自身が自分のために、掲載された論文等の全文又は一部を利用する場合は、本会はこの対して異議申立てにより、妨げることはしない。

### 9. 投稿・連絡先

一般社団法人 スマートプロセス学会 編集委員会  
〒567-0047  
茨木市美穂ヶ丘 11-1 大阪大学接合科学研究所内  
電話:06-6879-8698  
FAX:06-6878-3110  
E-mail:sps@jwri.osaka-u.ac.jp

## II. スマートプロセス学会執筆要領

### 1. 原稿の種類および構成

種類 構成	研究論文	研究ノート 研究速報	技術資料	解説	海外情報 国内情報
1. 表紙	本会所定の様式による<表紙記載事項(著者紹介および著作権承諾書)>				
2. 英文概要	400語以内	400語以内	400語以内	400語以内	不要
3. 本文	8ページ以内 <sup>1)</sup>	2ページ以内	5ページ以内	8ページ以内 <sup>1)</sup>	2ページ以内
4. 図、表および写真の キャプション および 図中、表中および写 真中の説明	英 文	英 文	英 文	英 文	英 文
5. 掲載料	6ページまで55,000円(税込)、以後1ページ増 す毎に11,000円(税込)とする。			無 料	無 料
	フルカラー印刷での掲載希望の場合は、印刷1ページあたり、23,100円(税込)の実費 負担となります。				
6. その他	基本はA4版、モノクローム印刷となるため、図や写真中でのカラーの使用を控えること。				

- 1) 原稿構成8ページを超えるものは、査読者および編集委員会が必要と認めた場合、最大12ページまでとする。また、原稿構成4ページ未満のものも、査読者および編集委員会が必要と認めた場合、掲載する。

\*) 査読終了後、至近の号に掲載する。

### 2. 研究題目

一連の研究においても研究題目に「第1報」「第2報」などとしなない。ただし研究題目を同じとし異なる副題を付記する事ができる。

### 3. 投稿時の原稿と採択時の原稿の用字・用語・図・表および写真は以下の事に従うこと。

#### 3-1. 投稿時の原稿の作成

WebからダウンロードしたWord版のテンプレートを用い、以下の様式に従い、作成する。図・表もその中にはめ込み、原稿をPDF化して提出する。

- (1) 文は原則として和文又は英文とする。
- (2) 文体は新かなづかいによる口語体とする。なお当用漢字を使用する。
- (3) 文章には句読点「、」「。」を使う。
- (4) 式を書く場合、文章中では(a/b)/(y+t/2)のように書き、記号の説明を必ず入れる。
- (5) 単位、記号ともJISに準じ、単位はSI単位とする。
- (6) 図、表および写真はなるべく少なくし、同一事項を図と表の両方で表すことは避ける。
- (7) 図、表には、それぞれに通し番号を記入する。
- (8) 写真はTiff形式(1200dpi以上の)ファイルを推奨する。
- (9) 顕微鏡写真は必ずその倍率または尺度を明記する。

#### 3-2. 投稿時の原稿と採択時の原稿の送付方法

E-Mailでの提出を原則とする。ただし、E-Mailで送付する場合は5MBまでの容量とする。それ以上は、大容量ファイル配達サービス等の手法により、送信することとする。

投稿原稿のPDFファイルとともに「著者紹介および著作権承諾書」を記入の上、添付すること。ただし、「著者紹介および著作権承諾書」はWebからテンプレートをダウンロードすること。

#### 3-3. 採択決定後の原稿の送付

原稿の採否は、編集委員会で決定する。採択通知後投稿者は速やかに以下のものを最終原稿として提出する。

- (1) ダウンロードしたテンプレートを用いて作成したWordファイルとPDFファイルの両方を電子ファイルで提出する。
- (2) 図・表・写真に関しては別途、オリジナルファイルも電子ファイルで提出する。

(3) 図・表・写真にカラーが使用されている際、フルカラー印刷を希望される場合には、学会誌および J-stage に掲載される原稿は、両方ともカラーとなります。フルカラー印刷を希望されない場合は、J-stage に掲載される原稿のみカラーとなります。

#### 4. 脚注

脚注は本文中の対応箇所の右肩に\*, \*\*, の記号を付記し、そのページの下段において見出し記号に続けて記載する。

#### 5. 参考文献

本文中の引用箇所の右肩に1つの場合<sup>1)</sup>、2つの場合<sup>1), 2)</sup>、3つ以上の場合<sup>1-3)</sup>のように通し番号を付し、著者名などを下記の例に従い、本文の終わりに番号順に記載する。記載は英文を使用すること。

例(論文) 著者名, 論文名, 雑誌名, 巻号(西暦), ページ番号の順とし、英文で記載する。

1) D.B. Miracle and O.N. Senkov: "A critical review of high entropy alloys and related concepts", *Acta Materialia*, **122** (2017), 448-511.

2) X. Lin and H. Nishikawa: "Pressureless sintering bonding using hybrid microscale Cu particle paste on ENIG, pure Cu and pre-oxidized Cu substrate by an oxidation-reduction process", *J. Mater. Sci.: Mater. Electron.*, **28-7** (2017), 5554-5561.

(巻号については、40巻5号(Vol.40, No.5)の場合**40-5**のように記入する。日本語の論文の場合には下記のように英文の最後に(in Japanese)と記載する。)

3) H. Komen, S. Matsui, K. Konishi, M. Sigeta, M. Tanaka and T. Kamo: "Modeling of Submerged Arc Welding Phenomena and Experimental Study of the Heat Source Characteristics", *Quarterly Journal of the Japan Welding Society*, **35-2** (2017), 93-101. (in Japanese)

例(単行本) 著者名, 単行本名, 出版社名, (西暦), ページ番号の順とし、英文で記載する。

H. M. Tog, Y.S. Lai and C.P. Wong: "Advanced Flip Chip Packaging", Springer, (2013), 115-119.

### Ⅲ. スマートプロセス学会誌 別刷料金

#### 1. 印刷版

単位: 円(10%の消費税を含む)

印刷部数 ページ数	50部	100部	150部	200部	250部	300部
1~4	22,000	33,000	44,000	55,000	66,000	77,000
5~8	27,500	38,500	49,500	60,500	71,500	82,500
9~12	44,000	55,000	66,000	77,000	88,000	99,000

#### 2. 電子版

(税込)

研究論文	研究ノート 研究速報	技術資料	解説	海外情報 国内情報
無料			有料 一律 22,000円	